（様式第１号）（第５関係）

須坂市結婚新生活支援事業補助金交付申請書

年　　 月　　 日

（あて先）須坂市長

住 所　須坂市

氏 名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電 話

年度 須坂市結婚新生活支援事業補助金の交付を受けたいので、須坂市結婚新生活支援事業補助金交付要綱第５の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １　婚姻日 | | 年　　　月　　　日 | |
| ２　住民票の住所 | | （夫）須坂市  （妻）須坂市 | |
| ３　生年月日  ※年齢は、婚姻日における年齢を記入する。 | | （夫）　　　　　年　　　月　　　日（※　　　　歳）  （妻）　　　　　年　　　月　　　日（※　　　　歳） | |
| ４　所得  ※貸与型奨学金を返済した場合は、  その金額を控除する。 | | （夫）　　　　　　　　円　　（妻）　　　　　　　　　円  （貸与型奨学金返済額）年間　　　　　　　　　　　円 | |
| 合計　　　　　　　　　　　　円 | |
| ５　事業内訳  ※申請年度に支払った経費に限る。 | 住居費（取得）(Ａ) | | 円 |
| リフォーム費(Ｂ) | | 円 |
| 住居費（賃借） | 家賃(Ｃ) | 円 |
| 敷金、礼金、共益費、仲介手数料等(Ｄ) | 円 |
| 引越費用 | 引越に係る実費(Ｅ) | 円 |
| 住宅手当（Ｆ） | | 円 |
| 合計(Ｇ) | (Ａ)＋(Ｂ)＋(Ｃ)＋(Ｄ) ＋(Ｅ) － (Ｆ) | 円 |
| ６　交付申請額　（Ｈ）  ※(Ｇ)と30万円（婚姻日における夫婦の年齢が共に29歳以下であるときは60万円）を比較し、低い方を記入する。  ※1,000円未満の端数は切り捨てる。 | | | 円 |
| ７　交付済額　（Ｉ） | | | 円 |
| ８　交付申請額　（Ｊ）　[(Ｈ)-(Ｉ)] | | | 円 |

|  |  |
| --- | --- |
| ７　添付資料 | (1) 婚姻届受理証明書又は婚姻後の戸籍謄本  (2) 夫婦の住民票の写し  (3) 夫婦の所得証明書  (4) 貸与型奨学金返済証明書又は貸与型奨学金の返済が確認できるもの（貸与型奨学金を返済している場合）  (5) 物件の売買契約書及び領収書の写し（住居費における購入の場合）  (6) 物件の工事請負契約書及び領収書の写し（住居費におけるリフォームの場合）  (7) 物件の賃貸借契約書及び領収書の写し（住居費における賃貸借の場合）  (8) 住宅手当支給証明書（様式第２号）（住居費における賃貸借の場合）  (9) 引越に係る領収書の写し（引越費用の場合）  (10) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類 |

|  |
| --- |
| 【同意及び確認】  １　申請に当たり、住民登録及び課税・納税状況等について、市が調査することに同意します。  ２　過去に新規に婚姻した世帯を対象にした住居費及び引越費用に係る補助金の交付（他の  市町村を含む）を受けていません。  （須坂市結婚新生活支援事業補助金交付要綱第２第１項第２号に掲げる継続補助世帯及び第４第１項第６号ただし書の規定に該当する場合を除く。）  ３　生活保護による住宅扶助その他の公的制度による家賃補助等を受けていません。  ４　勤務先から住宅手当が支給されている場合は、住宅手当分に相当する費用を控除して申請しています。  ５　夫婦のいずれも暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）に規定する暴力団員又は暴力団若しくは、暴力団員と密接に関係を有する者ではありません。  ６　申請内容に虚偽又は不正があった場合、須坂市の求めに応じて速やかに本補助金を返還します。  申請者氏名  （署名又は記名押印）  配偶者氏名  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（署名又は記名押印） |